

徳島文理大学・香川大学合同  
第2回神経研究 EXPO

日時：平成25年3月14日（木）

午後1時～午後5時

会場：香川大学医学部臨床講義棟1階講義室（特別講演）

香川大学医学部会館演習室2（研究交流・ポスター展示）

世話人： 徳島文理大学

宋 時栄

伊藤悦郎

香川大学医学部：

上野正樹

山口文徳

徳田雅明

連絡先：香川大学医学部総務課企画調査係

Tel: 087-891-2011, FAX: 087-891-2016

E-mail: [chosa@med.kagawa-u.ac.jp](mailto:chosa@med.kagawa-u.ac.jp)

## 開催の趣旨

香川大学と徳島文理大学の間では、相互の研究交流を活性化するために、研究者の交流を行って来ており、これまでも幾つかの共同研究やセミナーの開催などが行われてきました。香川大学（医学部）と徳島文理大学（香川薬学部・保健福祉部）には、神経研究に携わっている研究者が数多く存在しています。

平成24年2月には、香川大学（医学部）と徳島文理大学（香川薬学部・保健福祉部）で神経研究に携わっている研究者有志が集まり、「神経研究 EXPO」と名付けた研究会を開催しました。それぞれの研究内容をポスター展示して、相互の情報交換の機会となりましたし、実際に幾つかの共同研究も生まれています。

本年度も、第2回目の研究会を開催します。今回のテーマは神経研究に限ることなく、自然科学研究全般とし、生活習慣病（平成24年12月に実施した3大学学術交流会のテーマ）や癌の研究など広い分野での交流を図ることとしました。

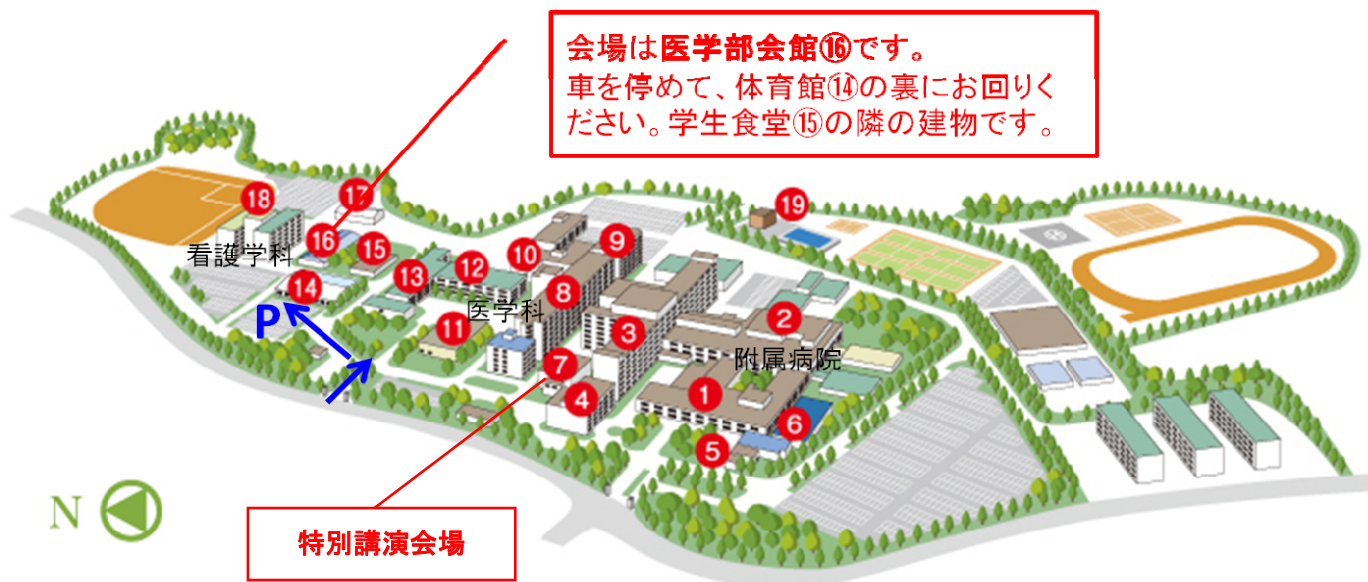
## 達成目標

- テーマの共通する研究を共同で実施する。
- テーマが異なっても技術的な部分で協力し、より質の高い研究への発展を目指す。
- 新しい研究テーマのもとに共同研究チームを発足させる契機とする。
- 共同で学会発表や論文発表を行い、成果を積極的に、またより広範囲に発信する。
- 共同で補助金申請を行う。
- 共同で次世代の研究者を育成する。

## プログラム

9:30～13:00	ポスター掲示（香川大学医学部会館演習室2）
13:00～13:05	開会
13:05～14:05	特別講演「大還暦を目指した未来医療」 森下竜一教授（大阪大学大学院医学系研究科 臨床遺伝子治療学）
14:25	研究交流会開会
14:30～15:30	奇数番のポスターの説明
15:30～16:30	偶数番のポスターの説明
17:00	閉会

## 会場案内



### 駐車場：

医学部側の入り口（→で示す）からお入りいただき、左折すると体育館⑭が見えます。その近辺に駐車ください。できるだけ、お停めいただくスペースを確保する予定です。特別講演は⑦で開催します。

### ポスター展示：

参加者の方で、ポスター発表をされる方は、会場（⑬：香川大学医学部会館演習室2）を9:30からオープンしております。13:00までにポスターの掲示を済ませていただき、講演会場（⑦：臨床講義棟1階講義室）へお越しください。

# 発表演題

- (1) **バイオマーカーとしてのアンジオテンシノーゲンの評価**  
岡田佳織  
香川大学医学部薬理学
- (2) **Sympathetic renal denervation suppresses insulin resistance in type 2 diabetic rats**  
Kazi Rafiq  
香川大学医学部薬理学
- (3) **Effects of erythropoietin producing cell-derived erythropoietin from human iPS cell on anemia**  
Rahman Md. Asadur  
香川大学医学部薬理学
- (4) **がん研究に有用な細胞株の開発**  
鎌田瑞菜<sup>1, 2</sup>、松尾平<sup>1</sup>、三井洋司<sup>1</sup>、高橋知子<sup>1, 2</sup>  
<sup>1</sup>徳島文理大学香川薬学部生理化学講座、<sup>2</sup>薬学教育学講座
- (5) **漢方医学システムの包括的理解を目的とした生薬・漢方薬のオミックス研究**  
岡田岳人  
徳島文理大学香川薬学部
- (6) **ミトコンドリア複合体 I の機能不全を相補する酵母 Ndi1 の機能解析**  
山下哲生<sup>1</sup>、橋本剛<sup>1</sup>、五十嵐淳介<sup>1</sup>、矢木隆雄<sup>2</sup>、小坂博昭<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>香川大学医学部自律機能生理学、<sup>2</sup>米スクリプス研究所分子実験医学部門
- (7) **S100 蛋白質による Helix Repeat 蛋白質ファミリーの機能調節とその応用**  
山口文徳  
香川大学医学部細胞情報生理学講座
- (8) **免疫調節蛋白質ガレクチンの構造と機能に関する研究**  
野中康宏,  
香川大学医学部分子細胞機能学講座
- (9) **糖鎖アレイを用いたウイルスの高感度検出法の開発**  
中北慎一  
香川大学・総合生命科学研究センター・糖鎖機能解析研究部門

- (10) 希少糖 (D-Psicose) の脂肪肝に対する影響 - ob-ob マウスを用いて -  
水野翔童<sup>1</sup>、伊藤康一<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>徳島文理大学香川薬学部薬物治療学講座
- (11) **Rare Sugar D-psicose prevented diabetes development in OLETF rats**  
Akram Hossain<sup>1</sup>, Fuminori Yamaguchi<sup>1</sup>, Li Sui<sup>1</sup>, Yuko Hirata<sup>1</sup>, Kazuyo Kamitori<sup>1</sup>, Youyi Dong<sup>1</sup>,  
Ikuko Tsukamoto<sup>1</sup>, Tetsuo Iida<sup>2</sup>, Masaaki Tokuda<sup>1,3</sup>  
<sup>1</sup> Cell Physiology, Faculty of Medicine, Kagawa University, <sup>2</sup>Research Institute, Matsutani  
Chemical Industry Co. Ltd. <sup>3</sup>Rare Sugar Research Centre, Kagawa University.
- (12) 頭頸部扁平上皮癌に対する希少糖 D-allose の抗腫瘍効果  
星川広史  
香川大学医学部耳鼻咽喉科学講座
- (13) **D-アロースの癌細胞増殖抑制作用の基礎と応用展開**  
神島和代<sup>1</sup>、山口文徳<sup>1</sup>、星川広史<sup>2</sup>、森 望<sup>2</sup>、徳田雅明<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>香川大学医学部細胞情報生理学講座 <sup>2</sup>香川大学医学部耳鼻咽喉科学
- (14) **D-allose, a rare sugar, attenuates brain damage in a rat model of acute intracerebral hemorrhage.**  
藤原世知  
香川大学医学部脳神経生物学講座
- (15) 新規核酸類似物質 COA-CI はスラミン感受性を有するプリン受容体を介してヒト臍帯由来血管内皮細胞による管腔形成を促進する  
五十嵐淳介<sup>1</sup>、窪田泰夫<sup>1</sup>、小路和代<sup>1</sup>、榊原紀和<sup>2</sup>、丸山徳見<sup>2</sup>、高田麻紀<sup>1</sup>、小坂博昭<sup>1</sup>、  
小西良士<sup>1</sup>、塚本郁子<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>香川大学医学部、<sup>2</sup>徳島文理大学香川薬学部
- (16) 新規核酸アナログ COA-CI(2Cl-C.OXT-A)の神経栄養作用  
高田麻紀<sup>1</sup>、塚本郁子<sup>1</sup>、榊原紀和<sup>2</sup>、丸山徳見<sup>2</sup>、五十嵐淳介<sup>1</sup>、小坂博昭<sup>1</sup>、窪田泰夫<sup>1</sup>、  
徳田雅明<sup>1</sup>、小西良二<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>香川大学医学部、<sup>2</sup>徳島文理大学香川薬学部
- (17) **Effect of Yokukansan on ischemic dementia in gerbils**  
劉 亜南  
香川大学医学部脳神経生物学講座
- (18) **3xTg mouse を用いた頭部外傷後の認知機能の変化の検討**  
宍戸 肇<sup>1</sup>、河井信行<sup>1</sup>、上野正樹<sup>2</sup>、岸本泰司<sup>3</sup>、桐野 豊<sup>3</sup>、田宮 隆<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>香川大学 脳神経外科、<sup>2</sup>香川大学医学部炎症病理学、  
<sup>3</sup>徳島文理大学 香川薬学部生物物理学講座

(19) インスリンと長期記憶

伊藤悦朗

徳島文理大学 香川薬学部

(20) *Hypoxia inducible factor (Hif)-1alpha* ノックアウトマウスのアポトーシス亢進に基づく水頭症発症における神経病理学的特徴

上野正樹<sup>1</sup>、富田修平<sup>2</sup>、上田夏生<sup>3</sup>、阪本晴彦<sup>1</sup>

香川大学医学部<sup>1</sup>炎症病理学、<sup>3</sup>生化学、<sup>2</sup>鳥取大学医学部分子薬理学

(21) **Analysis of a model of RPa1 neuron in snail *Helix pomatia* : Bistability and period-doubling bifurcation in multidimensional dynamical system**

Takaaki Shirahata

Laboratory of Pharmaceutics, Kagawa School of Pharmaceutical Sciences, Tokushima Bunri University

(22) 側坐核における GABA 作動性伝達に対するドパミン D<sub>1</sub> 受容体を

鴻海俊太郎、小西史朗

徳島文理大学香川薬学部薬理学講座

(23) アルツハイマー病およびプリオン病モデルマウスを用いた瞬目反射条件付けの解析

岸本泰司<sup>1</sup>、廣野守俊<sup>2</sup>、新竜一郎<sup>3</sup>、坂口末廣<sup>4</sup>、吉岡 亨<sup>5</sup>、片峰 茂<sup>3</sup>、桐野 豊<sup>1</sup>

<sup>1</sup>徳島文理大・香川薬、<sup>2</sup>同志社大・脳科学研究科、<sup>3</sup>長崎大・医歯薬学総合研究科、

<sup>4</sup>徳島大・疾患酵素学研究セ、<sup>5</sup>高雄医科大・環境医学セ

(24) 作業記憶および物体認識記憶における細胞膜結合型エストロゲン受容体 GPR30 の関与

窪田剛志、破入規維、桐野豊

徳島文理大学香川薬学部生物物理学講座

(25) 細胞レベルでの新規分子病理学的解析・診断ツールの開発と神経変性疾患解析への応用

中島健太郎、加藤千恵子、宋時栄

徳島文理大学 神経科学研究所